

令和4年3月16日

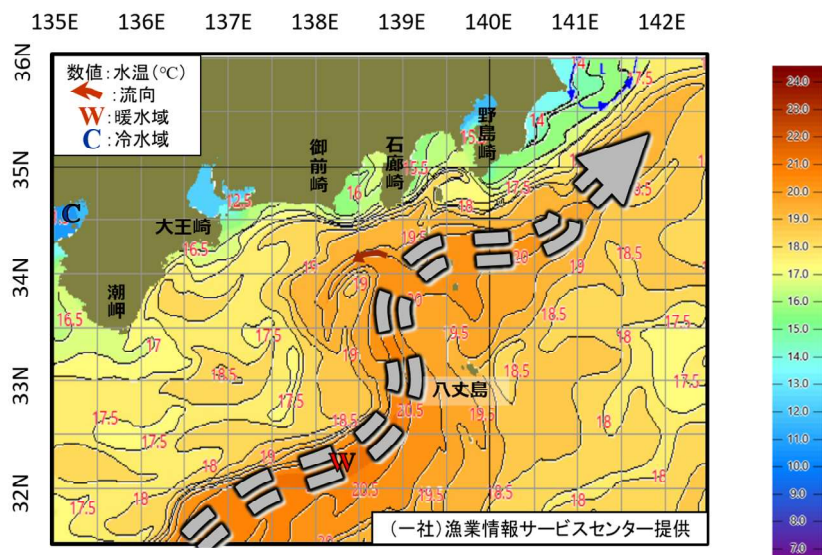
＜黒潮流路＞

3月16日の人工衛星画像によると、黒潮は都井岬沖を東に進み、室戸岬沖の北緯31度付近を通り、ゆるやかに北上した後、八丈島の西側を北上し石廊崎に接近し、その後房総半島沖へ流れています。

＜渥美外海の状況＞

現在、石廊崎沖の黒潮の屈曲部から、遠州灘の沖合に暖水が波及しているため、沖合では高温傾向が継続しています。現在、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は低い水準で推移しており、潮岬以西で引き続き大きく離岸していることから、今後もしばらくは大蛇行離岸流路（A型）が継続すると推測されます。

3月16日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



3月16日の水温分布と黒潮流路（広域図）

